

ジャパンラグビー トップキュウシュウ リーグ規約

第1条 [名 称]

本リーグ戦をジャパンラグビー トップキュウシュウA・Bリーグと称する。

第2条 [目 的]

本リーグ戦はラグビーフットボールの地域普及振興と、チーム力の向上、明朗なスポーツマンシップの涵養を目的とする。

第3条 [主権及び主管]

本リーグ戦は九州ラグビーフットボール協会(以下、九州協会という)が主催する。

本リーグ戦の競技は、各県協会が主管する。

第4条 [表 彰]

本リーグ戦(Aリーグ・Bリーグ)の優勝チームを表彰する。

第5条 [加 盟]

本リーグ戦への加盟は最大16チームとし、今年度はAリーグ6チーム、Bリーグ4チームに分類する。

第6条 [参加資格]

1. 本リーグ戦への参加資格は九州協会加盟の社会人チームであること。
2. 毎年 6 月末日までに、当年度におけるチームの役員及び選手の情報を登録手続き用ウェブページ(<http://rugbyfamily.jp>)に登録するとともに、所定の登録料を支払うこと。
3. 登録後、負傷その他の事情により選手追加、変更の場合は、毎年8月末日までに、登録手続き用ウェブページに当該変更事項の登録を行うこと。
(8月末日までに個人登録を完了した選手のみ、当該年度の試合に出場可能とする。)
4. 試合出場交替選手は登録選手の中から当該試合前に提出した23名の選手内であること。
5. 公益財団法人 日本ラグビーフットボール協会規約に反する者は、参加を認めない。
6. その他、参加資格に疑義がある場合は、九州協会において裁定する。

第7条 [競技規則]

1. 公益財団法人 日本ラグビーフットボール協会制定の競技規則による。
2. 試合時間は40分ハーフ、ハーフタイムは12分以内とする。
3. リーグ戦での順位決定方法
 - (1) リーグ戦の順位の設定は、勝ち点制を採用する。
各リーグ戦終了時点で、勝ち点の多い順に順位決定を行う。
 - (2) 各試合の勝ち点は、勝ち 4点・引き分け 2点・負け 0点とする。
 - (3) ボーナス点として以下の勝ち点を与える。
 - ① 負けても 7点差以内ならば、勝点 1を追加
 - ② 3トライ差以上での勝ちちは、勝点 1を追加
 - (4) 勝ち点と同じ場合、次の順序で順位を決定する。
 - ① リーグ戦全試合の勝利数の多いチームを上位とする。
 - ② リーグ戦全試合の得失点差の多いチームを上位とする。
 - ③ リーグ戦全試合のトライ数が多いチームを上位とする。
 - ④ リーグ戦全試合のトライ後のゴール数が多いチームを上位とする。
 - ⑤ 当該チームで抽選する。

4. 順位決定戦で引き分けの場合は、以下の方法で勝利チームを決定する。
 - ① トライ数の多いチームを勝利チームとする。
 - ② トライ数も同じ場合は、トライ後のゴール数が多いチームを勝利チームとする。
 - ③ 上記で決定できない場合は、リーグ戦上位チームの勝ちとする。
5. 試合の中止・棄権・辞退等が起こった場合は、下記の取扱いとする。
 - ① 双方のチームの責に帰すべき事由によらず、不可抗力により試合中止になった場合、双方のチームに勝ち点2点および得点14点(2トライおよび2ゴール)を付与する。
 - ② 一方のチームの責に帰すべき事由により試合中止になった場合、その帰責性のあるチームに勝ち点および得点は付与されず、対戦チームに勝ち点4および得点14点(2トライおよび2ゴール)を付与する。
 - ③ 双方のチームの責に帰すべき事由により試合中止になった場合、双方のチームに勝ち点および得点は付与されない。

第8条 [加盟チームの義務]

1. 以下の項目に該当するチームは、A・Bリーグ入替戦に出場する義務を有する。
 - (1) Aリーグ第5位チームと第6位チームおよび Bリーグ第1位チームと第2位チーム

第9条 [A・Bリーグ入替戦]

1. AリーグとBリーグの入替戦の方法は次の要領で行う。
 - (1) 本リーグ戦のA・Bリーグの入替戦は12月に行う。
 - (2) Aリーグ第5位チームは、Bリーグ第2位チームと入替戦を行う。
 - (3) Aリーグ第6位チームは、Bリーグ第1位チームと入替戦を行う。
 - (4) 勝ったチームが次年度Aリーグでリーグ戦を行う。
 - (5) 同点の場合は次の順序により対戦成績を決定する。
 - ① トライ数の多いチームを上位とする。
 - ② トライ数も同じ場合は、トライ後のゴール数の多いチームを上位とする。
 - ③ 上記で決定出来ない場合は、上位チームの勝ちとする。

第10条 [新規の加盟]

- リーグ戦加盟外チームでBリーグに加盟を希望するチームは次の方法で加盟を認める。
1. 九州協会に11月末日までに届け出、社会人委員会及び理事会が、これを承認する。

第11条 [費用]

1. 会議に要する費用(スケジュール会議を除く)は九州協会で負担する。
2. 競技運営に要する費用は、各チーム負担とする。

第12条 [試合運営要項]

試合運営要項は、別に定める。

第13条 [その他]

1. 本規約に定めのない事項については、九州協会企画調整委員会の決議により決定する。

付 則

(実施期日)

1. 本規約は令和5年8月1日から実施する。
2. 本規約の改訂は、改訂案を九州ラグビーフットボール協会社会人委員会で検討し、九州ラグビーフットボール協会理事会で審議了承された後、施行される。

令和5年度 トップキュウシュウ リーグ実施要項

1. 競技規則

公益財団法人 日本ラグビーフットボール協会制定の競技規則による。

2. 運営要項

《加盟チーム》

1. 本年度の加盟チームは、次の通りとする。

Aリーグ： ルリーロ福岡、日本製鉄八幡、JR九州サンダース、FFGブルーグルーパーズ、
(6チーム) 三菱重工長崎、安川電機

Bリーグ： 鹿児島銀行、日特スパークテックWKS、山形屋、西日本シティ銀行
(4チーム)

2. リーグ戦の実施会場は、当番チームの指定する場所で行い、会場は毎年交互に行うことを原則とする。
3. 試合における傷害及び保険加入等のその他の処置については、各チーム毎に実施する。
4. 大会参加料は **150,000円**とする。

《選手に関して》

1. 外国人選手の取扱いについては、日本ラグビーフットボール協会規約による。
2. 交替/入替えのプレーヤーの数は8名以内とする。そのうち3名はフロントローとする。
3. 服装について
 - ①プレーヤーの服装は、競技規則第4条「プレーヤーの服装」を厳守する。
 - ②レフリーのドレスチェック(服装点検)があるが、事前にスタッドの交換、ねじ締め、爪切りを済ませておくこと。また、ドレスチェックの時間・場所を確認しておく。
 - ③試合中にストッキングがずり落ちないように、プレーヤーに十分注意させる。
 - ④パンツの上に出たジャージは、プレーヤー自身で注意してパンツの中に入れる。
また、ジャージの襟を内側に折り込まない。(チーム内で徹底する)

《競技の執行》

試合前

1. 当番チームは試合日の7日前までにレフリー・相手チームに、2日前までにマッチコミッショナー、ドクターに確認の連絡をするものとする。
なお、試合球は九州協会から支給するものとする。
2. レフリーは九州協会レフリー委員会で指定された者とし、指名を受けたレフリーは厳正な審判を行い、所定の試合報告書を九州協会に提出しなければならない。
3. 両チームは、試合開始70分前までに最終的なメンバー表をマッチコミッショナーへ提出し、報告する。
4. 試合開始70分前にプレマッチミーティングを開催する。
 - ① 参加者はマッチコミッショナー、レフリー、アシスタントレフリー、両チームの主務、セーフティーアシスタントとする。(当番チームからの第3アシスタントレフリーを含む)
 - ② マッチコミッショナーが進行し、試合開催にあたっての確認を行う。
5. 当番チームから出す第3アシスタントレフリーは十分に役割を認識した上で、責任を果たす。
6. マッチコミッショナーはプレマッチミーティング迄に、両チームのメンバー表・スタッフエントリーシートの提出、及びレフリー、アシスタントレフリー、ドクターの名前を確認の上、両チームへ報告する。
7. 試合開始時間に試合が成立しない場合は試合放棄とみなす。

試合中

1. チームエリアおよびテクニカルゾーンを定める。(リーグワン公式戦実施要項第20条参照)
2. フィールドオブプレーに立ち入ることができるチームスタッフは、給水係2名、トレーナー(セーフティーアシスタント)1名、チームドクター1名とし、ビブスの着用を義務付ける。
3. 選手の交替/入替えについて
 - ① 選手の交替/入替えを管理する第3アシスタントレフリーは原則当番チームが行う。
 - ② 交替/入替えのプレーヤーの数は8名以内とする。そのうち3名はフロントローとする。
 - ③ 選手の交替はマッチドクターの診断を受けてからとし、何れの場合もレフリーの許可のもとに出入りする。

試合終了後

1. 試合開催地元チーム(当番チーム)は、その試合結果を携帯でメールするとともに、公式試合結果報告書を即日、九州協会事務局及び新聞社へファックス(メール)しなければならない。